

若年雇用

若者を取り込んだ成長の実現をめざす—雇用戦略対話

TOPICS

1

野田首相が主宰し、関係省庁の大団クラス、労働・産業界の各リーダーと有識者で構成する雇用戦略対話は六月二二日、若者が自ら職業人生を切り拓くことができるよう、学校から雇用の段階まで社会全体で支援していく中長期的な具体策を盛り込んだ「若者雇用戦略」について合意した。失業率の上昇や新卒者の就職率の低下など、若年雇用を取り巻く環境は厳しい状況が続いているが、戦略は、自ら職業人生を切り拓ける骨太な若者への育ちを社会全体で支援することで、経済成長過程への若者の積極的な参加や貢献を促し、「若者を取り込んだ成長（インクルーシブ・グロース）の実現をめざす」と強調。具体的な政策として、地域協議会を活用したキャリア教育の強化や、就職マッチング機能を高めるための学校とハローワークの完全連結などを盛り込んだ。

戦略は基本方針として、社会全体での支援のほか、若者の雇用を拡大させるためには経済を活性化し、質の高い雇用が創出されるよう、成長戦略を一体的かつ強力に推進していく必要があるとした。地方から都市に出て就職するという従来の発想を転換し、地域での起業なども支援することが重要だと

も主張。リーマンショック後は、若者雇用に関する施策は対症療法的な性格が強かったとして、「新成長戦略」（二〇一〇年閣議決定）の目標年次である二〇二〇年を見据えて抜本的な対策を中期戦略として推進していくと宣言した。

盛り込んだ施策の内容をみていくと、全体として、若者の「学校在学中」から「就職時」、そして「就職後」とそれぞれの段階で、行政、NPO（非営利団体）、学校、企業、労働界を巻き込んだ施策をちりばめているのが特徴だ。

キャリア教育を初年次から

まず、学校在学中の支援をみていくと、基本的考え方として、入り口である教育で学ぶ機会の保障を支援するとともに、早期離職を防止するため、就職支援の仕組みや労働法制などについて教えるキャリア教育の充実を図る必要があると強調した。

具体的には、公立高校授業料無償化を着実に進める一方、二〇一二年度から新設した「所得連動返済型の無利子奨学金制度」を着実に実施するとしている。また、ニートなどの職業的自立を支援する地域若者サポートステーションでの在学中の生徒に対する支援を充実するとともに、学校との連携を

強化し、高校・専修学校で進路の選択に困難を抱える生徒などへのキャリア形成支援を行う。

キャリア教育については、職業を意識した時期が早いほど将来の目標を持つてさまざまな活動に参加できることから、高校や大学などの各学校で初年次から体系的、系統的な教育を実施する。実施にあたっては、労働法制や就職支援の仕組みなどについて、生徒の発達段階に適した教材を用意する。

都道府県などの地域ごとに、教育機関、産業界、NPO、労働団体、地方自治体、労働局、経産局などが参画し、地方自治体などが核となつて活動する「地域キャリア教育支援協議会」（仮称）を設置。キャリア教育に関する外部専門人材によるマッチングや、地域でのインターンシップ・職場体験の紹介など、地域密着型の教育支援を行う。

ジョブサポの全校担当制を導入

就職時の支援では、ミスマッチの解消が大きな課題であることから、学校の就職相談・支援機能とハローワークのマッチング機能を連結する。例えば、すべての高校・大学・専修学校等について、ジョブサポーターの全校担当制を導入することで、学校の相談員とジョブサポーターの相対の関係を構築し、マッチングを推進するとしている。

学生の大手志向がまだ根強いことから、中小企業の若手人材確保・育成・定着を支援するため「地域中小企業の人材確保・定着支援事業」を拡充。地域の経営者が大学・専修学校等に出向いて、中小企業の魅力などを伝える出前講座を行う。

中小企業とのマッチングではまた、卒業年次前の早期の段階から中小企業の魅力を伝えるための説明会を開催したり、ジョブ・カード普及サポーター企業（ジョブ・カードを採用面接の応募書類として活用する企業）として登録した企業や「若者応援宣言」をした企業について、ホームページを活用して自社の強みや人材確保・育成方針などを発信する取り組みを強化する。

起業人材を鍛錬する場も設置

就職後（学校後）の支援では、二〇二〇年にフリーターを半減する「新成長戦略」の目標を確実に達成するとした。さまざまな生活上の困難を抱える者に伴走して支援できる仕組みの制度化を検討するほか、サポステの全国展開に向けて整備する。

また、地域での起業を支援するため、人材を鍛え、市場志向で新事業を創出する場を創設する。

成長分野における中核的専門人材を養成するため、産官学の連携を強化し、地域単位のコンソーシアムを設置してモデル的な教育内容・方法を開発するとしている。

（調査・解析部）